

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	30,955	人(H23.3.31現在)	実収支	赤字	比率	- %
面積	412.30	km ²	決算	赤字	比率	- %
人口密度	14,771,266	千円	実収支	赤字	比率	12.6 %
入出	14,290,089	千円	将来	負担	比率	62.3 %
支	391,713	千円	市	町	村	類型
標準	9,200,805	千円	(年	度	毎)
地方	14,234,538	千円	H18	- 0	H19	- 0
			H20	- 0	H21	- 0
			H22	- 0		

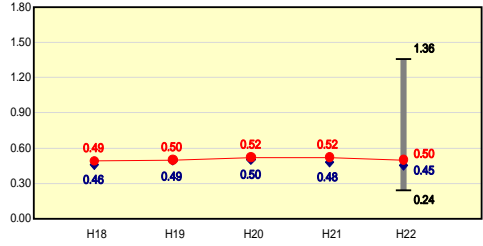
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく(実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない)団体については、グラフを表記しない。充て可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。類似団体内平均値は、充て可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。『人件費・物件費等の状況』の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.50]

類似団体内順位 26/88 全国平均 0.53 長野県平均 0.42

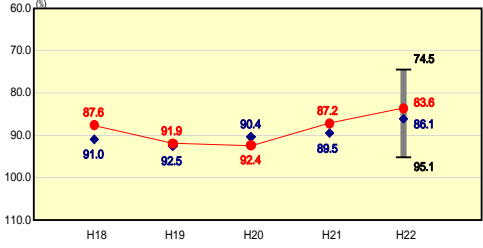


財政力指数の分析
前年度より下回り0.5となりました。これは景気の低迷による個人市民税の減少や固定資産税の償却資産分の減少による地方税収入の減少(約1億9千万円の減)によるものです。景気の低迷が長引く見込みの中で今後の財政力指数低下が見込まれる状況です。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [83.6%]

類似団体内順位 23/88 全国平均 89.2 長野県平均 82.7

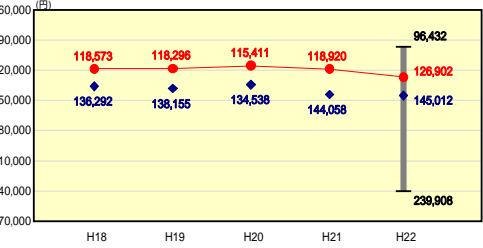


経常収支比率の分析
経常収支比率は、前年度比3.6%の減少と大幅に改善しました。これは、基準財政規模が増加したことや、公債費が繰上償還により減少していることによるものです。しかし、国の経済対策などの補助金等は一時かつ特異な事情のため、今後もより一層の経常経費の節減に努め、財政の健全化を図ってまいります。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [126,902円]

類似団体内順位 31/88 全国平均 114,985 長野県平均 124,369

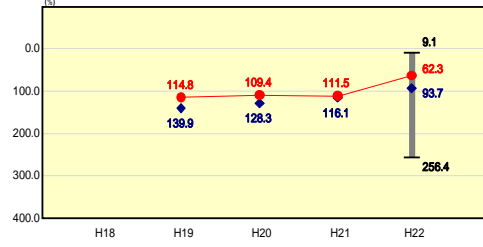


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析
前年度比7,982円増加しました。これは、物件費では緊急告知ラジオ端末整備事業によるものと、人件費は退職者が多かったことが影響し約1億2千万円増加しました。東御市は類似団体の中でも低い水準ですが、人件費や物件費等について経費の節減を図ります。

将来負担の状況

将来負担比率 [62.3%]

類似団体内順位 26/88 全国平均 79.7 長野県平均 40.9

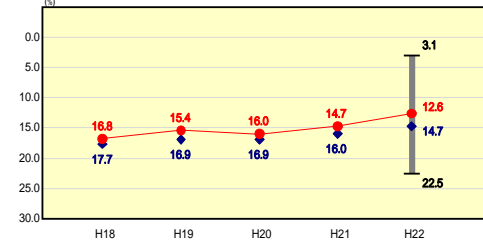


将来負担比率の分析
前年度比49.2%と大幅に減少しました。これは公営企業債等の繰入見込額の減少によるものです。今後も将来世代へ過大な負担を残すことが無いように財政運営に取り組みます。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [12.6%]

類似団体内順位 27/88 全国平均 10.5 長野県平均 11.8

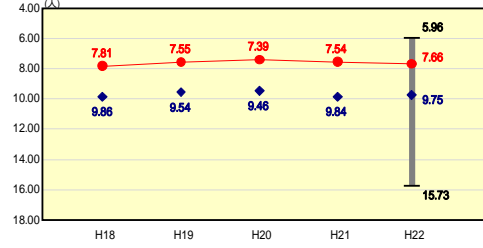


実質公債費比率の分析
前年度比2.1%減少しました。これは、借入返済のピークを通過したためです。しかし、市内保育園建設事業や舞台が丘再開発事業など大型の施設整備事業等を今後予定しているため、将来世代にも必要な施設等の整備に必要な最小限の借入(合併特例債など)を充ててまいります。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [7.66人]

類似団体内順位 18/88 全国平均 7.24 長野県平均 7.86

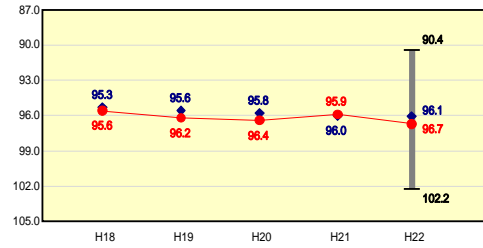


人口千人当たり職員数の分析
類似団体の中では特に少ない職員数で行政運営をしています。これは、定員適正化計画(H17～H23で職員数 5.9%)が順調に達成されているためです。しかし、今後行政の役割が専門化高度化する中で、職員一人一人の資質向上が不可欠です。職員が少ないことが行政サービスの低下とならないように努めてまいります。

給与水準(国との比較)

ラスバイレス指数 [96.7]

類似団体内順位 52/88 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスバイレス指数の分析
前年度比0.8ポイント増加し類似団体平均より0.6ポイント上回っています。しかし人口千人当たりの職員数が類似団体平均よりも約2名少ないので、今後も職員のスキルアップに努めます。